



大阪市委託事業
『つどいの広場』
保育所・今川学園

今年は早くから連日猛暑日となり“熱中症”“熱帯夜”“ゲリラ豪雨”“台風”という言葉が飛び交っていましたね。みなさん、夏バテされていませんか？ そんな中、『ひまわり』に来られたお母さん方は汗を拭きながら涼しさにホッと一息。でも子どもさん達は暑さなんてなんのその！汗びっしょりのまますぐに元気に遊び回っています。こがり焼けた子どもさん達の顔にこのひと夏の成長を感じますね。

朝夕の暑さは少し和らいできましたが、まだまだ残暑厳しい日が続きます。おしゃべりに涼みに遊びに『ひまわり』に来てくださいね。

☆気持ちいい～！水あそび WEEK☆

8月20日（月）～24日（金）に“水あそび week”をしました。例年にない暑っ～い夏、毎日大勢の子どもたちが“水あそび”に来てくれました。

水をかけ合って「あぁ～、気持ちいい～！」

魚釣りや金魚すくい「おおきな魚を獲ったぞおー！」

水鉄砲で的をめがけて…「やったあー！当たった！！」

お母さんに頭からじょうろで水をかけて「冷たあーい」などなど……。みんな思い、思いに水あそびを楽しんでいました。

中にはあんまり楽しくて“バチャバチャッ！”と水しぶきを上げて遊んで、お母さん方にかかりそう……。スタッフが慌てて「危険を感じたら、すぐ避難してください。」と声をかけ、笑いが漏れるシーンもありました。

水が苦手なお子さんもおんなお友だちの様子につられて“水あそび”をしていました。本当にあっ～い夏に“気持ちいい～！水あそび week”でした。

お母さん方も暑い中、汗を流しながら一緒に遊んでいただきありがとうございました。

また来年の水あそびも楽しみにしててくださいね。



= 「ぼくが！」「わたしが！」のおはなし =

1歳後半から2歳代くらいに、自分でやりたい思いが強くなってきます。これは自分で考え選ぶ力が順調に育っている証拠です。

【0歳児】

「イヤ！」という強い主張はあまりみられませんが、手づかみ食べが始まります。自分で食べたいという主体性が育ってきた証拠で喜ばしい姿です。この時期は、長くは続かないのでテーブルの下に新聞紙を敷くなどして乗り切りましょう。

【1歳児】

自我が芽生えて、どんなことも1人でやろうとします。しかし、まだまだできないことも多く、悔しさで泣く事もあります。この時に「だから言ったでしょ！」ではなくて「悔しかったね」と気持ちを受け止めてあげると、気持ちが落ち着き、「また頑張ろう」と次の意欲が持てます。

【2歳児】

1歳児さんよりもできるようが増えてきますが、大人のサポートも必用です。すべてを援助されるとプライドが傷つくので、1人でできたところはしっかり認めてあげて、できなかったところだけ援助します。自分でやろうとすると時間がかかるので余裕のある時は子どもに任せて、待って、見守ってあげるといいですよ。

これらの「ぼくが！」「わたしが！」の“やりたがり期”は、人生を切り開く力でもあり、心理学では「自発性」と呼ばれています。（親としては「もう…」となるときもありますが、）「自発性」が育つために必要な「ぼくが！」「わたしが！」は喜ばしい一面ととらえて大切にしていきたいですね。



◆◆ブックスタート◆◆

生後3ヶ月検診時に渡された“引換券”をお持ちいただくと『ひまわり』で「絵本」をお渡しします。
予約が必要ですが、読み聞かせの時間もありますので、どうぞご利用ください。

ひまわり利用曜日＆時間のお知らせ

毎週 月～金

AM10:00～PM4:00